



～ ほどがや学び隊 まち歩き会 ～

■ ほどがや学び隊・・・って??

ほどがや学び隊について

きっかけは平成26年秋に開催された区の講座「保土ヶ谷の魅力再発見!ほどがや学び隊」。

保土ヶ谷の...
 魅力を探したり... (カメラをみて撮影)
 防災を学んだり... (海抜1.5m)
 野菜を収穫したり...
 最終回には 区長から修了証を授与されました。

受講者の仲が良くなったことと、今後の講座運営の手伝いを区が募集していたことから、「今後も保土ヶ谷を学び、発信していこう!」とOB会を結成しました。

それが “ほどがや学び隊!”

こんな活動をしています。

月1回のまち歩き

自然 (花、鳥、池)
 建造物 (建物、石碑)
 食 (お餅、お団子)
 その他、文化や地区・地形などをテーマに。

地元のことを知るのって楽しい♪
 楽しみながら地元の魅力を発見しています。

おいしいものも食べたい♪

秋開催の講座で集まった「魅力発見カード」を区のホームページ「ほどがや学び隊」がみつけた魅力スポットに掲載。

また、講座では一緒に学びながらスタッフとして講座をサポート。

受付 (こんにちは!)
 安全確認 (車来てます!)
 調理 (保土ヶ谷産野菜の具だくさんスープ)

時に熱い意見を交わしながら...

作:たかえみちこ takaemichiko.com

■ 今回のトピックス・・・は??

われ等が“ふるさとほどがやの魅力を探る”第19弾!は・・・
 今の東京が江戸と呼ばれていた時代、東京の街からゴミは出なかった(いわゆるゼロ・エミッション)。バランスよくすべてが循環し、環境汚染もなく生活していた。文明の進んだ現在、私たちは・・・。ゴミのリサイクルを知り、私たちの生活を見直す“まち歩き”・・・です。

■ 次回のトピックス・・・は??

われ等が“ふるさとほどがやの魅力を探る”第20弾!は・・・
 一富士二鷹三茄子。新春恒例の『まち歩き』は、やはり富士山。保土ヶ谷区内には幾つもの富士山絶景ビューポイントがあります。その中の一つ、福聚寺上から見る富士山は、旧東海道越しに望む絶景。そして、「みらいの見える公園」・「みらい坂」など周辺を訪ねる“まち歩き”・・・です。



ほどがや学び隊 まち歩き会 ～戸塚資源選別センター見学～

- 見学先： 集合場所：現地 ① 戸塚資源選別センター、② レクチャー(於 3階会議室)、③ 選別センター内施設見学
→現地解散 ④ ランチ(トッカーナモール w/有志)
- 開催日： 2018年9月18日
- 参加者：23名
- 所要時間：1時間30分

① 戸塚資源選別センター

JR戸塚駅からバスで10分。国道1号線より三ツ境・瀬谷への瀬谷柏尾道路「上矢部」バス停近くの同センター。



② 同(続き)

「全体で10%のごみを減らし、温室効果ガスを50%削減する」という目標を目指す『ヨコハマ3R夢(リム)』。3つ目のR(リサイクル)を担う工場が市内に4か所(鶴見・緑・金沢・戸塚)。戸塚は年約千人が見学に来訪との事。

② 同(レクチャー)

混合焼却から分別化(資源化)に取り組む横浜市。ビン・缶・ペットボトルの分別で年間55,000ト処理。その作業工程をスライドとDVDとで分かり易く学ぶ(写真:開講前)。



③ 施設内見学

レクチャーの後、施設内を見学。まずは収集車が最初に通るトラックスケール。入場前、後の重量差で運搬されてきた量を把握。全員で乗ると、1180Kgの表示。



③ 同(続き)

収集されてきた資源ごみを振り分ける選別室。瓶缶類は機械が選別、ガラス瓶は色毎にマンパワー、集中力維持のため90分間/1回の作業を午前午後2回づつ、計4回。



③ 同(続き)

振り分けられた瓶の集積所。同じ色の瓶の山・・・のスペースが計3か所。無色・茶色・その他の3つ。大切な事、瓶の蓋は捨てる前に必ず、はずす!! スチール缶とアルミ缶は、共に磁石の力で分離。アルミが磁石で? 答は、機械の磁石で『渦電流』が生じ、磁場が起き、その反発で分離との事。

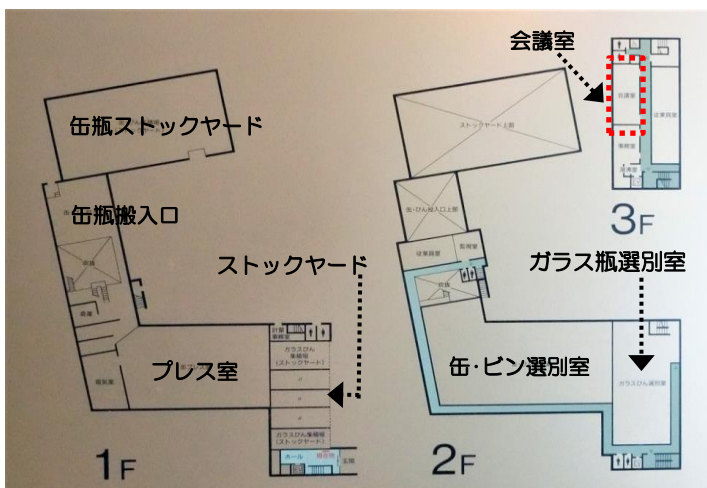


③ 同(続き)

瓶・缶と続き、最後のペットボトル。左の写真がその最終形。人力で選別され、1階のプレス機で1畝角、重さ200Kgの塊になる。スチール缶はペットボトルの約1/3の塊で80Kg、アルミ缶は20Kgの塊に。見学後、会議室に戻ると講師曰く「この施設が不要になれば、OK!!」。



④ ランチ(戸塚肉酒場) トッカーナモールの1階にあるフレッシュな店(昨年12月開店)。ランチメニューもバリエーション豊富。かつ、リーズナブルプライス。



戸塚資源選別センターを見学して・・・

ビニール袋、ペットボトル、アルミ缶やスチール缶、ガラス瓶などを乗せた「ベルト」が高速で流れている。それ等を一心不乱に選別する作業員をガラス越しに見た。此処は「戸塚資源選別センター」の現場だ。焼却せずにリサイクル出来る資源ごみを、人手や設備等を使い選別する作業から・・・無造作に捨てていた行為だった、と認識を変えた見学だった。

ほどがや学び隊 市村 記